



みんなが安心して暮らせる 支え合いのまちづくり

北九州市地域福祉活動第7次計画(2026~2030)



ごあいさつ



～北九州市地域福祉活動

第7次計画策定にあたり～

私たちが暮らす北九州市では、少子高齢化や人口減少の進行、単身世帯の増加、地域のつながりの希薄化などにより、社会環境が大きく変化しています。加えて、生活困窮や孤独・孤立、8050問題、子どもや若者をめぐる課題など、福祉ニーズは複雑化・多様化しており、従来の制度や分野ごとの対応のみでは十分に対応しきれないという課題も顕在化しています。

このような中、私たちは「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」という基本理念のもと、地域住民が主体となって参加できる地域づくりを進めるとともに、誰も取り残さない支え合いのしくみを充実させ、さらに多様な主体が力を合わせる“オール北九州”の取組みへと発展させていく必要があります。この考えのもとに策定した本計画は、2040年を見据え、校(地)区社会福祉協議会をはじめ、民生委員・児童委員、社会福祉法人、NPO、企業、行政などが連携し、地域のつながりを基盤とした包括的な支援体制の充実に向けた取組みを着実に進めていくものです。

また、行政計画である地域福祉計画と相互に連携し、その実現を民間の立場から推進します。さらに、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を踏まえ、持続可能で包摂的な地域社会の実現を目指してまいります。

地域福祉は、特定の人や団体だけが担うものではありません。一人ひとりが地域の一員として「我が事」として関わり、それぞれのできることを持ち寄ることで、支え合いの力はより確かなものとなります。本計画が、市民の皆様にとって身近な行動の指針となり、地域共生社会の実現につながることを心より願っております。

本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました総合企画委員会の皆様をはじめ、日頃より本会の活動にご理解とご協力を賜っております市民の皆様、関係機関・団体の皆様に心より御礼申し上げます。今後とも、皆様とともに本計画の実現に向けて取り組んでまいります。

令和8年3月

社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会

会長 小林 一彦

目次

第1章 計画の策定にあたって

| | | |
|---|------------|---|
| 1 | 計画策定の背景と趣旨 | 1 |
| 2 | 地域福祉とは | 2 |
| 3 | 計画の位置付け | 3 |

第2章 地域福祉の現状と課題

| | | |
|---|---------------------|----|
| 1 | 北九州市の現状と課題 | 7 |
| 2 | 国の動向 | 13 |
| 3 | 前計画における主な重点事業の成果と課題 | 16 |

第3章 基本理念と基本目標

| | | |
|---|--------------------|----|
| 1 | 基本理念 | 30 |
| 2 | 基本目標 | 30 |
| 3 | 取組みの基本方針 | 31 |
| | 北九州市地域福祉活動第7次計画体系図 | 32 |
| 4 | 体系図の関連イメージ | 33 |

第4章 基本項目と取組み内容

| | | |
|---|------------------------|----|
| ● | 基本項目と取組み内容について | 34 |
| ● | 基本目標Ⅰ みんなが参加できる地域づくり | 35 |
| ● | 基本目標Ⅱ 誰も取り残さない地域づくり | 41 |
| ● | 基本目標Ⅲ オール北九州で取り組む地域づくり | 47 |

第5章 計画の実現のために

| | | |
|---|-----------|----|
| 1 | 計画の進行管理 | 53 |
| 2 | 計画の評価と考え方 | 53 |

| | | |
|--|------|----|
| | 参考資料 | 56 |
|--|------|----|

| | | |
|--|-------|----|
| | 用語説明集 | 58 |
|--|-------|----|